

# ながさきエコスクール通信 第5号



発行：長崎市環境政策課（TEL：829-1156）

発行月：平成31年3月

市内全小中学校が認定されている「ながさきエコスクール」のうち、平成30年度は次の7つの学校を訪問させていただきました。どの学校も地域の方々のご協力とご指導を仰ぎながらそれぞれの特色を活かした環境行動に取り組んでいました。

今後も、引き続き学校への取材を行い、「ながさきエコスクール通信」で参加校の取組みを順次ご紹介させていただきますので、よろしくお願いいたします。

## 桜町小学校

本校では、5・6年生14名で活動している環境委員会が中心となって、毎週水曜日に給食で出される牛乳パックや家庭から持ち込まれるペットボトルキャップの仕分け作業を行っています。委員長へのインタビューでは「校内の環境意識が高まっている。とてもやりがいのある活動で、やってよかった。」と頼もしい言葉を聞くことができました。



## 福田小学校

本校では、地域や保護者の皆さんが段ボールやペットボトルキャップの回収に積極的にご協力いただいております。学校だけでなく、地域や家庭を巻き込みながら、取り組んでいます。

また、1年生のフウセンカスラや4年生のヘチマの栽培に関する学習の中で、緑のカーテン作りにも取り組んでいます。この緑のカーテンのおかげで、夏場も涼しく過ごすことができます。



地域の方からの持ち込み



## 戸町小学校

本校では、伝統的に取り組んでいる「愛いっぱい運動」の中で、6年生が毎朝あいさつ運動と併せて、校内のボランティア清掃を行っています。6年生の清々しいあいさつと気持ちの良い清掃のおかげで、活気に満ちた朝を迎えることができます。

また、5・6年生による飼育・園芸委員会の活動として、校内の花壇の整備や金魚の飼育をしており、児童が緑や生き物を身近に感じられる環境づくりをしています。



## 滑石小学校

本校では、6年生全員が毎朝、登校する児童にあいさつをしながら、校内の清掃活動に取り組んでいます。

また、5・6年生の委員会活動として、環境委員会では、学校園で花や野菜を育てたり、校内の池に棲むコイのエサやりを行っています。この活動のおかげで、学校園ではキャベツなどの野菜が元気に育っています。



## 日吉中学校

本校では、年に1回、近隣の飯香浦海岸の漂着ごみを清掃する取り組みを行っており、今年度は11月に生徒たちが浜に打ち上げられたごみを一つひとつ拾いました。

また、3学年全員の取り組みとして、12月に玄関などに設置しているプランターに花を植えました。

これらの活動により、校内も地域の海岸も美しい姿を見せてくれるようになりました。



## 長崎中学校

本校では、ペットボトルキャップの回収のほか、年に1回環境美化活動として、「クリーンタイム」という活動を行っています。これは、3学年を縦割りでグループ分けし、日常的な清掃や学期末の大掃除では手の行き届かない、細かなところまで清掃を行うか活動です。縦割りグループにすることで、上級生が下級生に掃除の仕方を引き継ぐことができます。この活動により、学校もピカピカ、心もピカピカになることを目指しています。



## 長崎精道中学校

本校では、長年にわたり、生徒が中心となって、牛乳パックのリサイクル活動やペットボトルキャップの回収活動などを行っています。

また、委員会活動では、啓発ステッカー作り及び校内への貼付、節電・節水の呼び掛けを行っています。そのほか、毎年11月になると、校内の花壇の土を耕し、腐葉土を入れて花の苗を植え、草抜きや花柄摘み、追肥などをしながら育てています。



平成31年度も各学校での積極的な取り組みをお願いします！



長崎市地球温暖化対策

イメージキャラクター「ポッピー家」

## ～各学校におけるエコスクールの流れ～



### 「サステナブラザながさき」からののお知らせ （長崎市地球温暖化防止活動推進センター）

～「子どもエコアイデアコンテスト」を実施しました！～

「サステナブラザながさき」では、「集まれミライのエコキッズ～もっと楽しくエコしよう！」と題し、市内の小学校4年生～6年生を対象として、「エコで暮らしやすい長崎市にする」アイデアを募集しました。ご応募いただいた126件のアイデアの中から、18件（優秀賞6件、入選12件）を表彰しました。

子どもたちには、これからも自由な発想で自分たちにできるエコ活動に取り組んでいただきたいと思います。



サステナブラザながさき  
イメージキャラクター「サステなちゃん」



表彰式〈平成31年2月23日（土）〉様子